よっ 禁 だ よ り

2019年 12月9日号 No.584

地産地消~いのちと健康



よつ葉生活協同組合

くらしを守る~



11月23日(土)、冷たい小雨が降る中、朝日里山学校で いばらき農業体験の4回目を開催しました。今回は、夏に 蒔いた大豆の収穫です。八郷(やさと)の地域には、 代々作り続けている在来種の大豆の種があります。 種子法廃止などの国の動きがある中、 貴重な在来種を 守り続けるために、みんなが種について考える機会を増や そうと、大豆の収種に初めてチャレンジしました。

大豆の種を蒔いたり後、除草や土寄せなどの管理をお願 いし、完熟した大豆のり又種をリテいました。地元の人が 長年作り続けてきた大豆の種は、農薬をかけなくても虫に も>病気にも強く、立派に育っそうです。台風の影響を受 けて風で茎が曲がっても、しっかり実が入ったきれいな 大豆ができていました。「その土地の気候に合うように 自然と種が進化してきたのかもしれないね」と、朝日 里山学校の柴山さん。しかし、農家の高齢化がすすか、 年々この大豆を作る地域の人たちが減ってきています。 貴重な種を作り続けてもらうため、みんなでできること 女一条者に考えていきましょう。

農作業には、朝日里山学校の研修生、尾花されと 青木さんも参加してくれました。

研修2年目の尾花さんは、春から独立に何けて忙しい 毎日だそうです。「今年は天候不川頂に小悩むされ農業の厳 しさを実感しましたが、大杏なことがあっても続けていける 自信が1寸きました♪」とのこと。1年目の青木さんご夫妻は、 「大変だけれど、身体を動かすことが毎日楽しい!」と、 色々な野菜作りにチャレンジしたいと話してくれました。

カタログ"のくららには、「JAやさと有機部会」の 有機野菜が並んでいます。 JA やさとには、「有機農業を 始めたい」という若い世代が全国から集まってきています。 有機野菜が増えると、農薬や化学肥料の使用が減り、 生物の多様性が育まれる環境が広がることにつなか。 ていきす。持続可能な社会つくりのためにも、有機 農作生勿をどんどれ利用して、

有機農業者がは曽えるような 1士年且みを1年っていきましょう。

理事長倉持

枯れた大豆を 引き抜いて、 火田で草を火発させま

石州修生の尾花さんと 青木さんご夫婦」







台風 19号 災害ボランティア派遣報告

11月2日(土)、佐野市赤坂町(秋山川付近)戸建て住宅にて 参加者:サービス 堀田、田熊、関根、岡本、三家、佐々木、船田 作業内容:泥出し(庭、風呂場、床下、物置)、土砂の片付け

ボランティアセンターで受付を済ませ、作業内容の説明を受けました。この日は家屋の泥出しが中心でした。私達も依頼されて家屋が決まり車で移動し、近くの避難されたであろう空きのアパート駐車場に停車しました。周りの状況はアパートのドアポスト下まで浸水した跡が残っており、近くの秋山川の橋も寸断されてビニールシートが被さっている状況でした。道路も泥で茶色なっており想像を絶するものでした。

作業内容は、家屋の泥出し、土砂の片付けを行いました。庭周り、風呂場、床下、物置とそれぞれに分かれました。泥出しと土嚢袋に入れる作業の繰り返しでしたが、どれだけ取っても泥が取り終わらず私達が活動した時間では終わらす事が出来ませんでした。正直、時間の中で私達が活動に加わった事で作業が少しでも進んだのかも分かりませんでした。

しかし依頼された家主からは、私達一人一人にお礼を言って頂き、少しでも笑顔を見れたのは本当に良かったです。最後に私達7人と家主さんで集合写真を撮り終了となりました。

少しの時間ではありましたが、貴重な体験が出来ました。また、 1日も早い復旧をお祈りします。 (堀田)

11月3日(日)、栃木市薗部町(永野川付近)戸建て住宅にて 参加者:生井、鈴木

作業内容:住宅周辺の泥出し、土砂除去作業

一諸に活動した方が高齢者 2 人の為、ほぼ 2 人で活動となり重労働となった。

11月9日(土)、栃木市薗部町(永野川付近)にて 参加者:川田、植木、野村、加藤、斉藤、寺内、椎貝、菊地、奥山 作業内容:住宅の泥出し作業

栃木市薗部町の錦着山付近の永野川の氾濫により浸水被害に遭ったお宅の、庭と家屋の泥出し作業を行いました。家屋の泥出しは、土台の木を切る作業から始まり、水をかけてコンクリートの上の泥を除去しました。また、庭については泥を土嚢袋に詰めて道路脇に置く作業を行いました。



11月9日 (土)、足利市にて

参加者:伊勢崎センター 斉藤、羽鳥、渡辺、織茂

作業内容:畑の泥出し作業

10 時頃ボランティアセンターから車 2 台で依頼主宅へ向かい、畑に溜まった泥を掻き出し土嚢袋に詰めて、軽トラックで処理場へ運ぶ作業を 15 時まで行いました。

11月9日(土)、栃木市薗部町(永野川付近)にて 参加者:佐藤、サービス 大出、飯野、新井、樽川、尾島、松木、 藤野 作業内容:庭の泥出し作業

栃木市薗部町にある 70 歳過ぎの二人暮らしの老夫婦の家に行きました。隣には息子さん夫婦も暮らしています。約 20~30 坪の立派な庭があり、その庭に溜まってしまった泥を掻き出し依頼。

私達は8人で行き、スコップを使い庭の表面の泥を取り土嚢袋に入れ庭の外壁に積み上げていく作業を行いました。

始めは中々ぎこちなかったのですが、だんだんと作業にも慣れていきほぼ庭の全部を均すことが出来ました。家主の方もとても 良い方で飲み物や、お昼には味噌汁まで出して下さいました。

また、ご夫婦には台風当日の事や悲惨だった状況など思い出したくないような貴重なお話を伺いました。最後には、ご夫婦お二人とも涙を流しながら「ありがとうございました」ととても感謝されました。

最後に今回このボランティアに参加し、とても貴重な体験をさせていただき今後色々な所で活かして行きたいと思います。ありがとうございました。 (飯野)



11月10日(日)栃木市にてボランティア活動。

参加者: サービス 湯本、活動人数 10名 (ボランティア派遣 4名、 家主知人など 6名)

作業内容: 敷地内に散乱していた不要物の撤去。主にスレート(板状の屋根の資材)約100枚を運びやすい大きさに割り、一輪車でゴミ回収場所の庭先へ運んだ。庭先に置いてあった回収ゴミの分別。(泥と、それ以外の災害ゴミ混ざり合っていた為分別)で汚れた家具や、タイヤ、タイヤホイールなどの水洗浄。

今回私は、2m 浸水した住戸での活動でした。家の中の泥はきれ

よつ葉だより 3 💃 2019年12月9日<N0.584>

2ページのつづき

いに撤去されていましたが、電気はまだ漏電や、発火の恐れがあ るため使えず、まだまだ住めるような状態ではありませんでし

車と、音楽が好きな家主さんでしたが、所有していた車は全て 水没し、数多く所有していた音楽楽器(300万円相当)が全て使 えなくなったそうです。やはり自然災害の恐ろしさは計り知れ ません。その上、この住宅は4年前の関東を襲った集中豪雨の時 も浸水被害に遭われたそうです。

その後、氾濫した河川の堤防などは、ただきれいに整備しただ けで、以前より強度を上げたり堤防を高くしたりなどは無かっ たと聞きました。今回またこのような状況となり、決して自然災 害を人災と判断されないよう、二度と同様な被害が出ない対策 をお願いしたいと思いました。 (湯本)

参加してみませんか

栃木

こぎん刺しに挑戦!!

日本の三大刺し子の一つ、津軽こぎん刺し。カラフルな刺繍 糸を使って、可愛いヘアゴム、ブローチを作ります!

日 時:2020年1月21日(火)10:00~12:00 (受付9:45~)

会 場:国府公民館(栃木県栃木市惣社町 228-1)

参加費:組合員500円

一般600円

員:15人 託 児:あり(無料)

締切日:2020年1月10日(金)

主 催:栃木委員会

問合せ:よつ葉生協 組合員活動室 須田 TEL 0120-07-1613 <持ち物>縫い針、糸切りばさみ



地産地消~よつ葉で育む いのちと未来~ 秋山さんの里山で落ち葉さらいをしよう!

落ち葉さらいは、里山の環境を守り、よい土を作る 堆肥のためにも大切な作業です。

秋山さんの野菜がおいしいのは、落ち葉の堆肥をた っぷり使っているからです。落ち葉さらいを通して、 自然の恵みを循環させる営みを実感しましょう。 作業でたくさん汗をかいた後は、雑木林の中でおい しいお昼をいただきます。多くの方のご参加をお待 日 時:2020年1月25日(土) 10:00~14:00 (受付9:45~)

会 場:グリーン研・秋山さんの里山

(下野市町田)

参加費:無 料 託 児:な し 締切日:2020年1月11日(金) 主催・問合せ よつ葉生協 組合員活動室 須田 TEL 0120-07-1613



よつ葉カフェ in 上三川・宇都宮

よつ葉カフェでは、私たちに欠かせない食べ物で気をつ けるポイントや、食の世界で起きている旬な情報を知る ことができます。そして、知らないうちに今、確実に私 たちの生活に影響を及ぼしている「香書(こうがい)」を知 ることのできる DVD「化学物質過敏症 私たちは逃げ るしかないのですか」を視聴します。お昼はネオニコ不 使用の野菜・有機野菜を使用した食材で作ったランチを 用意します。お気軽にご参加ください。

【 上三川 】

日にち:2020年1月24日(金)

会 場:南河内公民館

(栃木県下野市田中681-1) 締切日:2020年1月10日(金)

【字都宮】

日にち:2020年2月7日(金) 会 場:総合コミュニティセンター

(栃木県宇都宮市明保野 7-1) 締切日: 2020年1月24日(金)

時 間 10:15~13:00 (受付 10:00~)

参加費:無料

託 児:あり(無料) 定 員:25人

主催・問合せ:よつ葉生協 組合員活動室 須田 TEL 0120-07-1613

文化イベント情報

ちしています。

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお願いいたします。

那須塩原

●イベント 秋田雨雀・土方与志記念

青年劇場公演「あの夏の絵」

lacktriangleright12月22日(日)14:00 開演(13:30 開場) 時

●会 場 那須塩原市三島ホール

(栃木県那須塩原市東三島 6-337)

●料 金 一般 2500 円 高校生以下 1000円(全席自由席)

●内 容 広島に原爆が投下されてから 74 年。被爆者の多くが 亡くなり被爆体験の風化が懸念される今、広島の高校 生たちが被爆者の体験を「絵にする」活動を続けてい ます。被爆者の語る惨状を受け止め、想像を絶する光 景を絵にしていく時、彼らの心にためらいや苦しみや 葛藤が生まれます。でもその葛藤を経て絵を描き上げ ることで彼ら自身も成長していく、この劇はその過程

を演劇化したものです。 「あの夏の絵」を観る会 ●主 催

今岡 TEL 090-8174-7257 ●問合せ

宇都宮 全国若者・ひきこもり

早割り申込み スタート!

協同実践交流会 in とちぎ ●イベント

権利としての若者協同実践を目指して

ともに学び、ともに育み、ともに創る、今ここで出会う私たち

2020年2月15日(土)12:30~20:00 ●日 時

2月16日(日)9:30~17:30

●会 場 作新学院大学(栃木県宇都宮市竹下町 908)

-般早割 4000円(2日間) ●参加費

※締め切り 2020 年 1 月 15 日申し込み分まで

通常価格 5000円(2日間) 学生・若者 1000円(2日間)

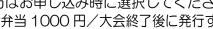
*ご希望の方はお申し込み時に選択してください。

2日目のお弁当 1000円/大会終了後に発行する報告集 1000円

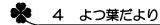
●申込み オンライン https://jyc2020.peatix.com/

●問合せ 一般財団法人栃木県若年者支援機構

●H P https://jycforum.org



TEL 028-678-4745



台風被害の支援金へのお礼状を頂きました。

このたびは、台風 19 号に際して、御見舞金をいただきありがとうございました。皆様の気持ちがとても嬉しく、お金は大切に使わせていただきます。

今回の台風19号では、稲が農薬・化学肥料を含む川の水に大量に浸かってしまい、汚染されてしまいました。非常に残念です。

しかし、稲葉光圀先生の協力があり、収穫は無事終えることができました。落ち着きを取り戻しました。

最後に、お礼が遅くなりましたこと、深くお詫びいたします。 令和元年 11 月 16 日 田村 祐一

お礼状

この度は、皆様から、多大なるご寄付ご支援をいただき、誠にありがとうございました。度重なる台風や、大雨に直面して、ハウスの倒壊や作物の不作が続いて、厳しい状況となっています。しかし、、皆様の心温まるご支援に励まされる中、再び、奮起して、がんばってハウスを再建して、安全でおいしい作物を皆様にお届けすることができるように、農業を続けていきたいと考えています。

ご寄付ご支援いただき、まことにありがとうございました。

2019年10月30日 堀越 一仁

されてしまいましたが、幸いにも家の被害は無く家族も無事でおりましたまた、自然の猛威、水の力は凄まじいもので、決壊した川横の田んぼは流が、不幸中の幸いと申しますが、機械に雨が掛かってしまう被害がありました当日は納屋の壁がはがされ、機械に雨が掛かってしまう被害がありました。この度は台風による被害に際しまして、ご丁寧なお見舞いを頂き、さて、この度は台風による被害に際しまして、ご丁寧なお見舞いを頂き、
--

日 時:2020年1月18日(土)・19日(日) 2日とも9:00~16:00(晴雨にかかわらず開催)

場 所:民間稲作研究所付属有機農業技術支援センター(栃木県河内郡上三川町大字神神主)

費 用:参加費1人1000円(小学生以上300円)+味噌のキロ数×850円

味噌のキロ数は、5キロから承ります。5キロより少ないと発酵できない可能性があります。

用意するもの: レジャーシート・(いす)・タオル・はし・おわん

味噌を入れるタッパー(縦長のものがよい)または、味噌がめ

定 員: 各回とも30家族 締め切り: 12月21日(土)

申込・問合せ: 定員になり次第締め切らせていただきますので、詳細は(有)日本の稲作を守る会にお問い

合わせください。 **TEL 0285-53-7093**

※一皿料理(中身自由)をお持ちくださるとありがたいです。

(強制ではありません。お土産を用意します。準備の都合先にお知らせください。)



共通申込書

希望する行事名に 🗹 してください

口秋山さん落ち葉さらい ロカフェ上三川

ロカフェ宇都宮 口こぎん刺しに挑戦

会員コード 氏 名

住 所

連絡のつきやすい電話番号な

参加人数 (大人)組合員 人※同居の家族は組合員に含みます

(大人)組合員以外 人(小・中学生) 人

 人
 歳
 歳
 歳

 人
 歳
 歳
 歳

(未就学児) 参加者のアレルギー 無・有(

家加者のアレルギー 無・有())

託児:6カ月以上のお子様から 人 歳 歳 歳 歳 お子さんのアレルギー 無・有()

備考欄

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、 共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレ ゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはあり ませんので、ご了承ください。

東日本大震災·東電原発事故での支援金 募金報告(11月4週分) ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金	(900番)	6, 200
震災孤児を支援する募金	(910番)	16, 600
「有機農業と国産種子」募金	(920番)	6, 800
合 計		29, 600

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。 WEB 注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。 一口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市粟宮 1223

0120-07-1613 **TEL** 0285-45-9100 **FAX** 0285-45-9101

HP http://yotsubacoop.jp/

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

